

## 様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 2 年 10 月 30 日

宮崎県知事

殿

## 提出者

住 所 宮崎県都城市都北町3番

氏 名 住友ゴム工業株式会社 宮崎工場  
工場長 石田 博一

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0986-38-1311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和1年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	住友ゴム工業株式会社 宮崎工場
事業場の所在地	宮崎県都城市都北町3番
事業の種類	1911 自動車用タイヤ・チューブ製造業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	平成31年4月～令和2年3月

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	7,163 t	全処理委託量	3,214 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	3,513 t	優良認定処理業者への 処理委託量	845 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	820 t	再生利用業者への 処理委託量	1,280 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	488 t	認定熱回収業者への 処理委託量	1,363 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	564 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

目標値/実績値まとめ				
項目	R1年目標	R1年実績	H30年実績	(t) 対前年増減
①排出量	7,163	7,359	7,243	117
②+⑧自ら再生利用を行った量	3,513	3,547	3,513	34
⑤自ら熱回収を行った量	820	720	820	-100
⑦自ら中間処理により減量した量	488	361	488	-127
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行つた量	0	0	0	0
⑩全処理委託量	3,214	3,451	3,248	203
⑪優良認定処理業者への処理委託量	845	962	853	109
⑫再生利用業者への処理委託量	1,280	1,355	1,294	61
⑬熱回収認定業者への処理委託量	1,363	1,382	1,377	5
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	564	714	570	145

産業廃棄物の種類ごとの詳細は別紙①～⑦を参照ください。

※H30年度の実績集計において廃プラスチック類の処理委託量が一部抜けていた為、H30年度の実績数値とR1年度の目標を見直しております。

前年増減(t)要因 (全処理委託量)		
汚泥	-6	水槽汚泥減 (設備清掃周期の関係による)
廃油	5	ほぼ現状維持
廃プラスチック類	193	有価物から産廃になった影響
紙くず	-4	ほぼ現状維持
木くず	6	設備梱包材増加の影響
金属くず	4	ほぼ現状維持
その他	5	ほぼ現状維持
合計	203	

備考

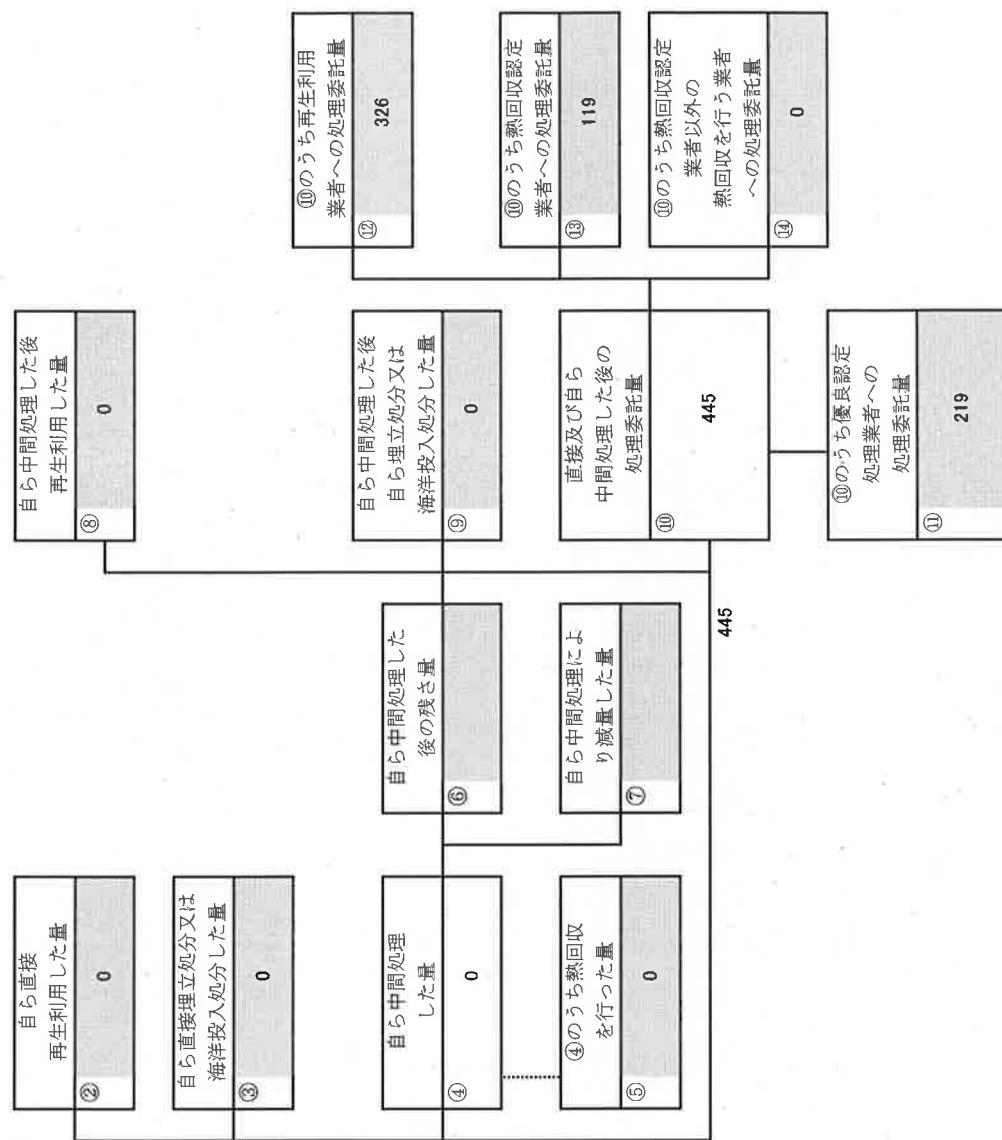
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥

別紙①

項目	実績値
①排出量	445
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
③自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	445
⑪優良認定処理業者への処理委託量	219
⑫再生利用業者への処理委託量	326
⑬熱回収認定業者以外の処理委託量	119
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0



(第2面)

(第2面)

計画の実施状況		(産業焼却物の種類 : 廃油)		別紙 ②	
有 債 物 量	127,000	不 要 物 等 発 生 量	186	排 出 量	59
自ら直接 再生利用した量	② 0	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0	自ら中間処理した後 の残さ量	⑥ 0
自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0	自ら中間処理した後 の残さ量	⑨ 0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩ 59
④のうち熱回収 を行った量	⑤ 0	自ら中間処理によ り減した量	⑦ 0	⑪のうち優良認定 処理業者への処理 委託量	59
②⑧自ら再生利用を行 った量	0	⑤自ら熱回収を行った量	0	⑫再生利用業者への処 理委託量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0	③⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0	⑬熱回収認定業者への処 理委託量	59
⑪全処理委託量	59	⑪のうち優良認定 業者以外の 熱回収を行いう業者 への処理委託量	0	⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行いう業者への処 理委託量	0
⑪のうち中間処理した後 再生利用した量	⑮ 0	⑫のうち再生利用業者への 処理委託量	0	⑯のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0
⑯のうち中間処理した後 再生利用した量	⑰ 0	⑬のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	⑱のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行いう業者 への処理委託量	0

## 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

1

別紙③

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : 廃プラスチック類 )		別紙 ③	
有 債 物 量	742	自ら直接 再生利用した量	② 3,547	自ら中間処理した後 再生利用した量	③ 0
排 出 量	① 6,697	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	② 922
不 物 等 発 生 量	7,439	自ら中間処理 した量	④ 720	自ら中間処理した後 の残さ量	⑥ 359
		④ のうち熱回収 を行った量	⑤ 720	自ら中間処理によ り減量した量	⑦ 361
		⑤ 自ら中間処理により減 量した量	⑥ 361	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑧ 1,189
		③ + ⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	⑩ 0	⑩ のうち熟回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑪ 678
		⑩ 全処理委託量	⑪ 2,789	⑪ のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑫ 728
		⑫ 再生利用業者への処理 委託量	⑬ 922	⑬ 热回収認定業者への処 理委託量	⑭ 1,189
		⑭ 热回収認定業者以外の 热回収を行う業者への処 理委託量	⑮ 678		

### 計画の実施状況

### (産業)廃棄物の種類: 紙くず

1

4

(第2面)

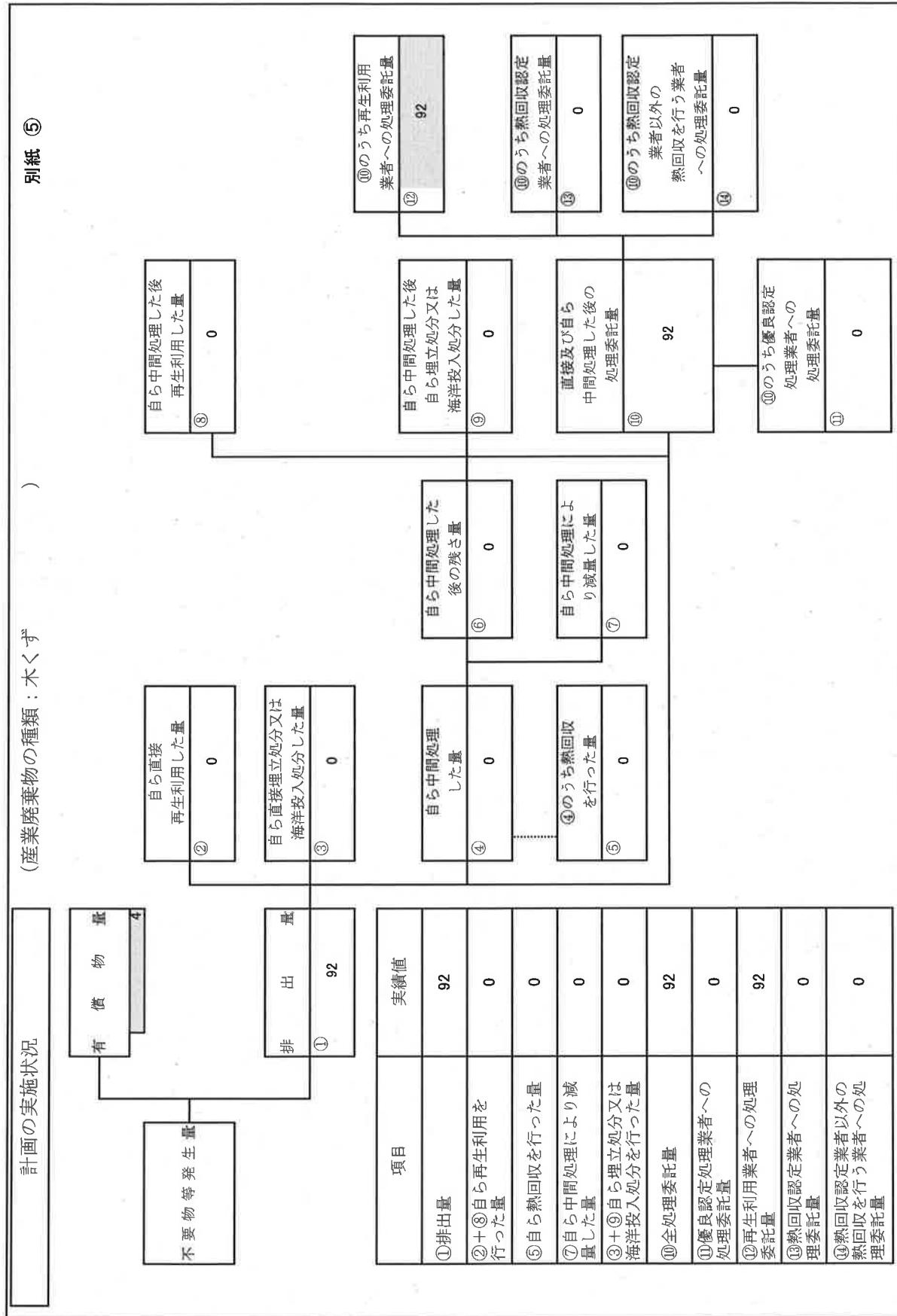
## 計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: 木くず

1

5

(第2面)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)

別紙 ⑥

有 債 物 量 764	自ら直接 再生利用した量 ② 0	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧ 0	⑪のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫ 14
排 出 量 ① 14	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬ 0
項目	実績値	自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥ 0	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ 14
①排出量 ②+⑧自ら再生利用を行った量 ⑤自ら熱回収を行った量 ⑦自ら中間処理により減量した量 ③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量 ⑪全処理委託量 ⑫優良認定処理業者への 処理委託量 ⑬熱回収認定業者への 処理委託量 ⑭熱回収を行う業者への 処理委託量	14 0 0 0 0 14 14 0 0	④のうち熱回収を行った量 ⑤ 0 自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0 自ら中間処理によ り減量した量 ⑧ 0 ⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑫再生利用業者への処 理委託量 ⑬熱回収認定業者への 処理委託量 ⑭熱回収を行う業者への 処理委託量	④のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬ 0 ⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑭ 0 ⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑫ 14 ⑬ 0 ⑭ 14
不要物等発生量 778			

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：その他；ガラスビーズくず、螢光管、乾電池、磨温材)

別紙 ⑦

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: その他; ガラスビーズくず、蛍光管、乾電池、廃保温材)		別紙 ⑦	
有 傷 物 量	不 要 物 等 発 生 量	① 排 出 量	② 自ら直接 再生利用した量	③ 自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	④ 自ら中間処理 した量
15	0	15	0	0	0
実績値			自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
①排出量	15	②+⑧自ら再生利用を行った量	④ 0	⑨ 0	⑫ 1
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑥ 自ら中間処理した量	⑥ 0	⑩ のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑯ 0
0	0	0	0	14	1
⑦自ら中間処理により減 量した量	0	⑦ のうち熱回収 を行った量	⑦ 0	⑪ のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0
0	0	0	0	15	1
⑩全処理委託量	15	⑪優良認定処理業者への 処理委託量	1	⑯ のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0
1	1	⑫再生利用業者への処 理委託量	1	14	1
14	14	⑬熱回収認定業者への処 理委託量	14	⑰熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0
0	0	⑭熱回収認定業者への処 理委託量	0	⑱熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	1
		⑮のうち再生利用 業者への処理委託量	0	⑲のうち再生利用 業者への処理委託量	1
		⑯のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	⑳のうち熱回収認定 業者への処理委託量	1
		⑰のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0	⑳のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0